

よつば会 会報

18号

鹿児島県在宅保健師・看護師会



令和3年度研修会より



会長挨拶

鹿児島県在宅保健師・看護師会
会長 鈴木トモ子

「白髪ですが本当は若いんです」と自己紹介をしていますが、すっかり高齢者になりました。気力、体力の衰えを感じる私が、宇宿会長の後を引き継ぐことになりました。目標は『「楽しく」少し「勉強」』です。

会員の皆様が参加してよかった、楽しかったと思って頂ける運営が出来たらと思っています。現状ではなかなか顔を合わせることは難しいですが、互いに連絡を取り合い、前に進んで行きましょう。

令和3年度 活動報告

活 動	場 所	参加者	期 日
役員会 第1回	鹿児島県市町村自治会館	8人	4月30日(金)
第2回		8人	6月11日(金)
第3回		6人	10月15日(金)
第4回		4人	3月18日(金)
研修会		17人	12月24日(金)
総会	書面開催(7月15日議決)		
高齢者ふれあいサロン 支援者研修会	新型コロナウイルス感染拡大のため中止		
第61回 全国国保地域医療学会	新型コロナウイルス感染拡大のため中止		
第29回 鹿児島県国保地域医療学会	新型コロナウイルス感染拡大のため中止		
都道府県在宅保健師等会 全国連絡会	新型コロナウイルス感染拡大のため、媒体(DVD)による聴講		

令和3年度 総会を書面にて開催

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、総会・研修会の開催方法を変更し、総会を書面にて開催し、研修会は12月に開催いたしました。

総会の書面開催につきましては、計61名の方に御回答頂き、全て提案どおり承認されました。御協力ありがとうございました。

令和3年度 都道府県在宅保健師等会全国連絡会

例年、東京で開催される都道府県在宅保健師等会全国連絡会ですが、今般の情勢を踏まえ、資料と媒体(動画)の配布となりました。

国民健康保険中央会 原理事長は「令和2年度から国の重要政策として、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施が本格実施されています。通いの場などにおいて保健師等の専門職の方々に、フレイル予防にも着眼した高齢者の健康づくりの支援を行うことが期待されており、市町村における保健師等の人材確保が困難な中、地域活動には在宅保健師等会の支援と協力が必要であり、今後、活躍の場が増えるものと期待しています」と挨拶されました。

(内容)

1. コロナ禍におけるロコモ・フレイルの現状とその対策
2. 通いの場等における後期高齢者の質問票を活用した健康支援について
3. 「島の保健室」立ち上げの経緯から感染症流行下での活動状況
4. 災害時における支援及び活動について～平成30年7月豪雨(西日本豪雨)災害～
5. 在宅保健師等会の活動の推進に向けて～都道府県在宅保健師等会に係る調査結果を踏まえて～



「地域で働く医療専門職が出来る感染症対策について」



令和3年12月24日（金）

まろにえ介護老人保健施設
看護部長 感染管理認定看護師
前永和枝氏による講演

出席者17名



日々、医療現場で感染対策にあたっている感染管理認定看護師の前永氏に医療専門職に必要な知識・技術について御教授頂きました。

ユニバーサル・マスキング(すべての人々がエチケットとしてマスクを常に着用すること)や、アルコール手指消毒剤による手指衛生が感染対策で一番大切であり、汚れがある場合は石鹸と流水での手洗いが必要だと話されました。

また、参加者から「施設での環境消毒を行うタイミング」について質問があり、「ガイドライン等でも、明確な消毒の間隔や時間の定義はないため、自施設で可能な時間設定を皆で検討し、順守することが大切」と回答されました。他にも環境消毒や健診等、様々な場面で物品や机椅子を消毒するには、「アルコール消毒液等をスプレーで噴霧すると、噴霧した液を吸入してしまう可能性があるため推奨しない。噴霧して拭き取るより、除菌シート等を使用して拭き取る方が良い」と話されました。

事前に募集した質問への回答や、会場での活発な質問にも快くお答えいただき、大変有意義な会となりました。



訪問にあたるスタッフの対応

周囲すべての人(自分も含めて)が感染リスクがあるつもりで標準予防策を行う。

★症状のない普段と変わらない在宅療養者の訪問看護であれば、**サージカルマスクと手指衛生**対応が良い。場合によっては、ディスポエプロンがあれば良い。

★訪問後は、自宅での洗面所を利用または携帯アルコールでしっかりと手指衛生を行い次に向かう。

★症状のある方がいる場合は、順番の変更も検討する

★利用者や家族にも、サージカルマスクを装着してもらう。

★バック等に予備のPPEや感染者用としての器具の準備を。

研修会資料より抜粋

参加者の感想

- ・感染予防の基本的なことの確認ができ、とてもよかったです。日頃の感染対策を見直すことが出来ました。必要と分かっているけど、いかに雑になっていたか、反省でした。
- ・現在、デイサービスに勤務しています。本日の研修はこれまでの対策を振り返り、不安を解消することが出来ました。

令和4年度 総会・研修会予定

令和4年度の総会・研修会は6月の開催を予定しております。
是非ご参加ください。

鹿児島県在宅保健師・看護師会 幹事・会員数

令和4年3月末現在、会員は68名となっています。

会長1名、副会長1名、各ブロック幹事7名の役員で組織されており、会長・副会長は各ブロック幹事と兼務しています。

会長：鈴木トモ子 副会長：萩崎 美恵子

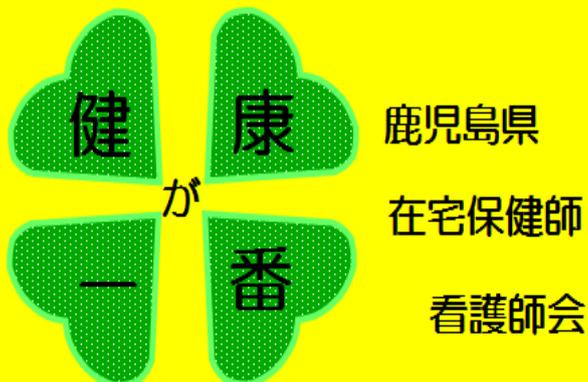
ブロック	会員数	幹事
出水ブロック	6名	鈴木 トモ子
肝属ブロック	8名	萩崎 美恵子
鹿児島・始良ブロック	14名	豊 英子
日置・南薩ブロック	8名	宇都 涼子
川薩ブロック	7名	倉園 佳代子
曾於ブロック	7名	川上 真理子
熊毛・大島ブロック	18名	笹川 美子

会員募集

県内在住の保健師・看護師・助産師・栄養士・歯科衛生士の方。
臨時や嘱託で仕事をされている方も入会できます。

●年会費 1,000円

各ブロックの研修会費や運営費等にあてています。



鹿児島県国民健康保険団体連合会

令和4年3月発行
鹿児島県在宅保健師・看護師会
「よつば会」会報 第18号

発行所：鹿児島県国民健康保険団体連合会
保険者支援課保健事業係

住所 〒890-0064
鹿児島県鹿児島市鴨池新町6番6号
鴨池南国ビル5階

電話 099-206-1033

FAX 099-206-1069

メール k-jigyo309@kagoshima.kokuhoren.jp